

Dan

Chapter 8

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

דַּנְיֵאל דַּנְיֵאל
ダニエルに H1840
אֲנִי אֲנִי
私に H0589
אֵלַי אֵלַי
私に H0413
נִרְאָה נִרְאָה
現れた H7200
חֹזֶן חֹזֶן
幻が H2377
הַמֶּלֶךְ הַמֶּלֶךְ
王の H4428
בְּלִשְׁצָר בְּלִשְׁצָר
ベルシャツアル H1112
לְמַלְכוּת לְמַלְכוּת
の-治世の H4438
שְׁלוֹשׁ שְׁלוֹשׁ
第三 H7969
בְּשָׁנָה בְּשָׁנָה
の-年に H8141
אֲחֵרֵי אֲחֵרֵי
の-後に H7200
בְּתַחֲלָה: בְּתַחֲלָה:
初めに H8462
אֵלַי אֵלַי
私に H0413
נִרְאָה נִרְאָה
現れた H7200

われダニエルは先に幻を見たが、後またベルシャツアル王の治世の第三年に、一つの幻がわたしに示された。

אֲשֶׁר אֲשֶׁר
それは H1002
הַבִּירָה הַבִּירָה
城壘の H7800
בְּשׁוּשַׁן בְּשׁוּשַׁן
シュシャンに H7800
וְאֲנִי וְאֲנִי
そして私は H0589
בְּרֵאֲתִי בְּרֵאֲתִי
見たとき H7200
וַיְהִי וַיְהִי
そしてであった H1961
בְּחֻזֹן בְּחֻזֹן
幻の-中で H2377
וְנִרְאָה וְנִרְאָה
そして見た H7200
אֲוֵלַי: אֲוֵלַי:
ウライ H0195
אֹבְלָא אֹבְלָא
川 H0180
עַל-עַל-
の-ほとりに H1961
הָיִיתִי הָיִיתִי
いた H0589
וְאֲנִי וְאֲנִי
そして私は H2377
בְּחֻזֹן בְּחֻזֹן
幻の-中で H7200
וְנִרְאָה וְנִרְאָה
そして見た H4082
הַמְּדִינָה הַמְּדִינָה
州に-ある H4082
בְּעִלָּם בְּעִלָּם
エラムの H4082

その幻を見たのは、エラム州の首都スサにいた時であって、ウライ川のほとりにおいてであった。

הָאֵל הָאֵל
川 H0180
לְפָנַי לְפָנַי
の-前に H6440
עָמַד עָמַד
立っていた H5975
אֶחָד אֶחָד
一匹の H0259
אֵיל אֵיל
雄羊が H2009
וַיִּרְאֵהוּ וַיִּרְאֵהוּ
そして見よ H7200
וְנִרְאָה וְנִרְאָה
そして見た H7200
עֵינָי עֵינָי
目を H5375
וַיִּשָּׂא וַיִּשָּׂא
そして上げた H5375
הַשְּׂנִית הַשְּׂנִית
もう一方 H8145
מִן-מִן-
より H1364
גְּבוּחָהּ גְּבוּחָהּ
高かった H1364
וְהָאֶחָד וְהָאֶחָד
そして一方が H0259
גְּבוּחָהּ גְּבוּחָהּ
高く H1364
וְהַקְּרָנִים וְהַקְּרָנִים
そして角は H1364
קְרָנִים קְרָנִים
角が-あった H1364
וְלֹא וְלֹא
そしてそれには H1364
בְּאַחֲרָיָה: בְּאַחֲרָיָה:
後から H0314
עָלָה עָלָה
伸びた H5927
וְהַגְּבוּחָהּ וְהַגְּבוּחָהּ
そして高い-方が H1364

わたしが目をあげて見ると、川の岸に一匹の雄羊が立っていた。これに二つの角があつて、その角は共に長かつたが、一つの角は他の角よりも長かつた。その長いのは後に伸びたのである。

חַיּוֹת חַיּוֹת
獣は H3605
וְכָל-וְכָל-
そしてすべての H5045
וְנִנְבָּה וְנִנְבָּה
そして南へと H5045
וְצָפוֹנָה וְצָפוֹנָה
そして北へと H6828
לְמַזְחָה לְמַזְחָה
西へと H3220
מִנְנִיחַ מִנְנִיחַ
突きを-している H5055
הָאֵיל הָאֵיל
雄羊が H0853
אֶת-אֶת-
を H0853
רָאִיתִי רָאִיתִי
見た H7200
וַעֲשָׂה וַעֲשָׂה
そして行った H3027
מִיָּד מִיָּד
その-手から H5337
מִצִּיל מִצִּיל
救う-者は H5337
וְאִין וְאִין
そしていなかった H0369
לְפָנָיו לְפָנָיו
その-前に H6440
יַעֲמְדֵי יַעֲמְדֵי
立つことが-できなかった H5975
לֹא-לֹא-
ない H3808
וְהַגְּדִיל: וְהַגְּדִיל:
そして大きく-なった H1431
כְּרִצָּנוּ כְּרִצָּנוּ
思いの-ままに H7522

わたしが見ていると、その雄羊は、西、北、南にむかって突撃したが、これに当ることのできる獣は一匹もなく、またその手から救い出すことのできるものもなかつた。これはその心のままにふるまい、みずから高ぶっていた。

על-	המערב	מן	בא	העזים	צפיר-	והנה	מבין	הייתי	ואני	5
の-上を	西	から	来た	山羊の	雄山羊が	そして見よ	考えていると	いた	そして私が	
	H4628		H0935	H5795	H6842	H2009	H0995	H1961	H0589	
בין	תזות	קרן	והצפיר	בארץ	נוגע	ואין	הארץ	כל-	פני	
の-間に	目立つ	角が	そして山羊には	地に	触れていなかった	そしてない	地を	全-	面	
H0996	H2380		H6842	H0776	H5060	H0369	H0776	H3605	H6440	

עיניו:
目の

わたしがこれを考え、見ていると、一匹の雄やぎが、全地のおもてを飛びわたって西からきたが、その足は土を踏まなかった。このやぎには、目の間に著しい一つの角があった。

האבל	לפני	עמד	ראיתי	אשר	הקרנים	בעל	האיל	עד-	וניבא	6
川	の-前に	立っている	見た	その	角の	の-持ち主の	雄羊	まで	そして来た	
H0180	H6440	H5975	H7200			H1167		H5704	H0935	
						כחו:	אליו	ויקץ		
						力で	それに-向かって	そして走った		
							H0413	H7323		

この者は、さきにわたしが川の岸に立っているのを見た、あの二つの角のある雄羊にむかってきて、激しく怒ってこれに走り寄った。

את-	ויד	אליו	ויתמרמר	האיל	אצל	ומניע	וראיתי	7	
を	そして打った	それに-向かって	そして怒り狂った	雄羊	の-そばに	近づく	そして見た		
H0853	H5221	H0413	H4843		H0681	H5060	H7200		
לעמד	באיל	כח	היה	ולא-	קרניו	שתי	את-	ווישבר	האיל
立つことが	雄羊に	力が	であった	そしてない	角を	二つの	を	そして折った	雄羊を
H5975			H1961	H3808		H8147	H0853	H7665	
לאיל	מציל	היה	ולא-	וירמסהו	ארצה	וישליכהו	לפניו		
雄羊を	救う-者は	であった	そしてない	そして踏みつけた	地に	そして投げ倒した	その-前に		
	H5337	H1961	H3808	H7429	H0776	H7993	H6440		

מידו:
その-手から
[H3027](#)

わたしが見ていると、それが雄羊に近寄るや、これにむかって怒りを発し、雄羊を撃って、その二つの角を砕いた。雄羊には、これに当る力がなかったので、やぎは雄羊を地に打ち倒して踏みつけた。また、その雄羊を、やぎの力から救いうる者がなかった。

הקרן	נשברה	וכעצמו	מאד	עד-	הגדיל	העזים	וצפיר	8
角が	折れた	そして強くなったとき	非常に	まで	大きく-なった	山羊の	そして雄山羊は	
	H7665		H3966	H5704	H1431	H5795	H6842	
	השמים:	רוחות	לארבע	תחתיה	ארבע	תזות	ותעלנה	הגדולה
	天の	風の-方向へ	四つの	その-代わりに	四つの	目立つ	そして生えた	大きな
	H8064	H7307	H0702	H8478	H0702	H2380	H5927	

こうして、その雄やぎは、はなはだしく高ぶったが、その盛んになった時、あの大きな角が折れて、その代りに四つの著しい角が生じ、天の四方に向かった。

9
 וְיָתֵר וַתִּגְדַּל- וַתִּגְדַּל- וַתִּגְדַּל- וַתִּגְדַּל- וַתִּגְדַּל- וַתִּגְדַּל- וַתִּגְדַּל- וַתִּגְדַּל- וַתִּגְדַּל-
 非常に そして大きく-なった 小さな 一つ 角が 出た それらの-中の 一つの そしてから
 H1431 H4704 H0259 H3318 H1992 H0259

וְאֶל- הַנָּגֶב וְאֶל- הַמִּזְרֵחַ וְאֶל- הַצִּבּוֹר וְאֶל- הַצִּבּוֹר
 麗しき-地 そしてに-向かって 東 そしてに-向かって 南 に-向かって
 H0413 H4217 H0413 H5045 H0413

その角の一つから、一つの小さい角が出て、南に向かい、東に向かい、麗しい地に向かって、はなはだしく大きくなり、

10
 וּמִן- הַצְּבָא מִן- אֶרֶץ וַתִּפֹּל וְהַשָּׁמַיִם צְבָא עַד- וַתִּגְדַּל
 から 軍勢と から 地に そして落とした 天の 軍勢の まで そして大きく-なった
 H0776 H5307 H8064 H5704 H1431

וְהַכּוֹכָבִים וְהַצִּבּוֹר
 そして踏みつけた 星を
 H7429 H3556

天の衆群に及ぶまでに大きくなり、星の衆群のうちの数個を地に投げ下して、これを踏みつけ、

11
 וְעַד- וְשָׂר- הַצְּבָא הַגָּדִיל וּמִמֶּנּוּ | הַרִים | הַיּוֹרֵם
 そしてまで の-将 軍勢の 大きく-なった 及び 取り除かれた 取り除かれた
 H5704 H8269 H1431 H5307 H7311

וְהַתְּמִיד וְהַשְּׁלֵךְ מְכוּן מִקְדָּשׁוֹ
 常供の-ささげが そして投げ倒された 場所が 聖所の
 H8548 H7993 H4349 H4720

またみずから高ぶって、その衆群の主に敵し、その常供の燔祭を取り除き、かつその聖所を倒した。

12
 וְצָבָא תִּנְתֵּן עַל- הַתְּמִיד בְּפִשֵׁעַ וַתִּשְׁלַךְ אֱמֶת אֶרֶץ
 そして軍勢が 渡された に対して 常供の-ささげ 背きの-ゆえに そして投げ捨てた 真理を 地に
 H5414 H8548 H6588 H7993 H0571 H0776

וְעָשְׂתָּהּ וְהִצְלִיחָהּ
 そして行い そして成功した

そしてその衆群は、罪によって、常供の燔祭と共に、これにわたされた。その角はまた真理を地に投げうち、ほしいままにふるまって、みずから栄えた。

13
 וְאִשְׁמַעְיָה אֶחָד- קָדוֹשׁ מְדַבֵּר וַיֹּאמֶר אֶחָד קָדוֹשׁ לְפָלְמוּנֵי
 そして聞いた 一人の 聖なる-者が 聖なる-者が 語っているのを 一人の 聖なる-者が 聖なる-者に
 H8085 H0259 H6918 H6918 H1696 H0259 H6422

וְהַמְדַבֵּר עַד- מָתֵי הַחֲזוֹן הַתְּמִיד וְהַפִּשֵׁעַ שָׁמִם תָּת וְקָדֵשׁ
 語っている まで いつ 幻は 常供の-ささげと そしての-背きが 荒らす 渡す そして聖所と
 H1696 H2377 H4970 H5704 H8548 H6588 H5414 H6944

וְהַצְּבָא מְרַמָּס
 そして軍勢を 踏みにじるために
 H4823

それから、わたしはひとりの聖者の語っているのを聞いた。またひとりの聖者があって、その語っている聖者にむかって言った、「常供の燔祭と、荒すことをなす罪と、聖所とその衆群がわたされて、足の下に踏みつけられることについて、幻にあらわれたことは、いつまでだろうか」と。

14
 וַיֹּאמֶר אֵלַי עַד- עָרֵב בֹּקֶר אֲלָפִים וּשְׁלֹשׁ מֵאוֹת וּנְצַדֵּק קָדֵשׁ
 そして言った 私に まで 夕と 朝の 二千 三 百 聖所は
 H0413 H5704 H6153 H1242 H0505 H7969 H3967 H6663 H6944

彼は言った、「二千三百の夕と朝の間である。そして聖所は清められてその正しい状態に復する」。

וַיְהִי וַיֵּרָא וַיִּבְרָא וַיִּשְׁמַע וַיִּקְרָא וַיִּשְׁמַע וַיִּבְרָא וַיִּשְׁמַע וַיִּקְרָא
そして見よ 理解を そして求めた 幻を を ダニエルが 私 見たとき そしてであった 15
[H2009](#) [H0998](#) [H1245](#) [H2377](#) [H0853](#) [H1840](#) [H0589](#) [H7200](#) [H1961](#)
עָמַד לְפָנַי כְּמַרְאֵה גִבּוֹר:
男 の-姿が-のような 私の-前に 立っていた
[H1397](#) [H4758](#) [H5048](#) [H5975](#)

われダニエルはこの幻を見て、その意味を知ろうと求めていた時、見よ、人のように見える者が、わたしの前に立った。

וַיִּשְׁמַע וַיִּקְרָא וַיִּשְׁמַע וַיִּבְרָא וַיִּשְׁמַע וַיִּקְרָא וַיִּשְׁמַע וַיִּבְרָא וַיִּשְׁמַע
ガブリエルよ そして言った そして呼び ウライの の-間から 人の 声を-の そして聞いた 16
[H1403](#) [H0559](#) [H7121](#) [H0195](#) [H0996](#) [H0120](#) [H8085](#)
הִבֵּן לְהַלְוֵהָ אֶת-הַמַּרְאָה:
幻を を この-者に 理解させよ
[H4758](#) [H0853](#) [H1975](#) [H0995](#)

わたしはウライ川の兩岸の間から人の声が出て、呼ばれるのを聞いた、「ガブリエルよ、この幻をその人に悟らせよ」。

וַיִּבֹא וַיִּשְׁמַע וַיִּקְרָא וַיִּשְׁמַע וַיִּבְרָא וַיִּשְׁמַע וַיִּקְרָא וַיִּשְׁמַע וַיִּבְרָא וַיִּשְׁמַע
顔 の-上に そして倒れた 恐れた そして来たとき 私の-立つ-所に の-そばに そして来た 17
[H6440](#) [H5307](#) [H1204](#) [H0935](#) [H5975](#) [H0681](#) [H0935](#)
וַיֹּאמֶר אֵלַי הִבֵּן בֶּן-אָדָם לְעֵת-קֵץ הַחֲזוֹן:
幻は 終わり の-時-のために なぜなら 人 の-子よ 理解せよ 私に そして言った
[H2377](#) [H7093](#) [H6256](#) [H0120](#) [H0995](#) [H0413](#) [H0559](#)

すると彼はわたしの立っている所に来た。彼がきたとき、わたしは恐れて、ひれ伏した。しかし、彼はわたしに言った、「人の子よ、悟りなさい。この幻は終りの時にかかわるものです」。

וַיִּבְרַךְ וַיִּשְׁמַע וַיִּקְרָא וַיִּשְׁמַע וַיִּבְרַךְ וַיִּשְׁמַע וַיִּקְרָא וַיִּשְׁמַע וַיִּבְרַךְ וַיִּשְׁמַע
私に そして触れた 地に 顔を の-上に 深い-眠りに-落ちた 私と そして語ったとき 18
[H5060](#) [H0776](#) [H6440](#) [H7290](#) [H1696](#)
וַיַּעֲמִדְנִי עָלַי עָמַד:
私の-立つ-所に の-上に そして立たせた
[H5975](#) [H5975](#)

彼がわたしに語っていた時、わたしは地にひれ伏して、深い眠りに陥ったが、彼はわたしに手を触れ、わたしを立てて、

וַיֹּאמֶר הִנְנִי מוֹדִיעַךְ אֶת-אֲשֶׁר-יְהִיָּה בְּאַחֲרֵית הַזְּעֵם כִּי
見よ、私は 知らせる を 知らせる 見よ、私は そして言った 19
[H2009](#) [H0559](#) [H2195](#) [H0319](#) [H1961](#) [H0853](#) [H3045](#) [H2009](#) [H0559](#)
לְמוֹעֵד לְמוֹעֵד קֵץ:
終りのの-定め-の-時に
[H7093](#) [H4150](#)

言った、「見よ、わたしは憤りの終りの時に起るべきことを、あなたに知らせよう。それは定められた終りの時にかかわるものであるから。

וְהָאֵיל אֲשֶׁר-רָאִיתָ בְּעַל הַקַּרְנִים מַלְכֵי מֶדְיָה וּפְרָס:
見た その 雄羊は 角の の-持ち主の 王たちである メディアと ペルシアの 20
[H7200](#) [H1167](#) [H0853](#) [H4428](#) [H4074](#) [H6539](#)

あなたが見た、あの二つの角のある雄羊は、メデアとペルシャの王です。

עֵינָיו בֵּין אֲשֶׁר הַגְּדוֹלָה וְהַקָּרוֹן יִגּוּ מֶלֶךְ הַשְּׁעִיר וְהַצֶּפִּיר 21
 目の の-間に-ある その 大きな そして角は ギリシアの 王である 毛深い そして雄山羊は
[H0996](#) [H3120](#) [H4428](#) [H6842](#)

הָרִאשׁוֹן: הַמֶּלֶךְ הוּא
 第一の 王 それは
[H7223](#) [H4428](#) [H1931](#)

また、かの雄やぎはギリシヤの王です、その目の間の大きな角は、その第一の王です。

יַעֲמֹדָה מִנּוּי מַלְכוּת אַרְבַּע תַּחְתֶּיהָ אַרְבַּע וַתַּעֲמֹדָה וְהִנְשַׁבְּרַת 22
 立つ 国から 王国が 四つの その-代わりに 四つが そして立った そして折れた-ものは
[H5975](#) [H4438](#) [H0702](#) [H8478](#) [H0702](#) [H5975](#) [H7665](#)

בְּכֹחוֹ: וְלֹא
 その-力で しかししない
[H3808](#)

またその角が折れて、その代りに四つの角が生じたのは、その民から四つの国が起るのです。しかし、第一の王のような勢力はない。

פָּנִים עֲזָר מֶלֶךְ יַעֲמֹד הַפְּשָׁעִים כְּהֵתָם מַלְכוּתָם וּבְאַחֲרֵית 23
 顔の 強い- 王が 立つ 背く-者たちが 満ちたとき その-治世の そしての-終わりに
[H6440](#) [H5794](#) [H4428](#) [H5975](#) [H6586](#) [H8552](#) [H4438](#) [H0319](#)

וּמִבֵּין חִידוֹת:
 謎を そして理解する
[H2420](#) [H0995](#)

彼らの国の終りの時になり、罪びとの罪が満ちるに及んで、ひとりの王が起るでしょう。その顔は猛悪で、彼はなぞを解き、

וְהִצְלִיחַ וַיִּשְׁחֵת וְנִפְלְאוֹת בְּכֹחוֹ וְלֹא כֹחוֹ וַעֲזָם 24
 そして成功し 滅ぼし そして恐るべきものを 自分の-力で しかしない その-力は そして強くなる
[H7843](#) [H6381](#) [H3808](#)

קְדוּשָׁים: וְעַם- עֲצוּמִים וְהִשְׁחֵת וְעָשָׂה
 聖なる そしての-民を 力ある-者と そして滅ぼす そして行い
[H6918](#) [H6099](#) [H7843](#)

その勢力は盛んであって、恐ろしい破壊をなし、そのなすところ成功して、有力な人々と、聖徒である民を滅ぼすでしょう。

יִגְדִיל וּבְלִבְבוֹ בְּיָדוֹ מִרְמָה וְהִצְלִיחַ שְׂכָלוֹ וְעַל- 25
 大きく-なり そして心の-中で その-手で 欺きを そして成功させる 略さ そしての-上に
[H1431](#) [H3824](#) [H3027](#) [H4820](#) [H7922](#)

וּבְאִפְסַי וַיַּעֲמֹד שָׂרִים שָׂר- וְעַל- רַבִּים וַיִּשְׁחֵת וּבְשָׁלוֹה
 しかしない 立つ 君たちの の-君 そしてに-対して 多くの-者を 滅ぼす そして平和の-中で
[H5975](#) [H8269](#) [H8269](#) [H7843](#) [H7962](#)

וַיִּשָּׁבֵר: יָד
 打ち碎かれる 手に-よらず
[H7665](#) [H3027](#)

彼は悪知恵をもって、偽りをその手におこない遂げ、みずから心に高ぶり、不意に多くの人を打ち滅ぼし、また君の君たる者に敵するでしょう。しかし、ついに彼は人手によらずに滅ぼされるでしょう。

26
 וּמְרָאָה הָעֶרֶב וְהַבֶּקֶר אֲשֶׁר נֹאמַר אֱמֶת הוּא וְאַתָּה סֵתֵם הַחֲזוֹן
 そして幻は 夕と 朝の 語られた 真実で ある 封じよ しかしあなたは
[H4758](#) [H6153](#) [H1242](#) [H0559](#) [H0571](#) [H1931](#) [H2377](#)

כִּי לְיָמִים רַבִּים:
 多々の 日の-ためで なぜなら
[H3117](#)

先に示された朝夕の幻は真実です。しかし、あなたはその幻を秘密にしておかなければならない。これは多くの日の後にかかわる事だから」。

27
 וְאֵיךְ דָּנְיָאֵל נִהְיִיתִי וְנִחַלְתִּי יָמִים וְאָקוּם וְאֶעֱשֶׂה אֶת־
 そして私 消耗し ダニエルは 病んだ 日々を 起き上がり して行った
[H0589](#) [H1840](#) [H1961](#) [H3117](#) [H0853](#)

פּ מִבֵּין :
 一 理解する-者は していなかった 幻 について して驚き-あきれた 王の 務め
[H0995](#) [H0369](#) [H4758](#) [H8074](#) [H4428](#) [H4399](#)

われダニエルは疲れはてて、数日の間病みわずらったが、後起きて、王の事務を執った。しかし、わたしはこの幻の事を思っって驚いた。またこれを悟ることができなかった。